

## 実務経験のある教員による授業(実践的)科目一覧

### 生命科学科 臨床工学コース

	科目名	担当教員	単位数	科目に関連する実務経験と授業への活用
全学共通科目	日本国憲法	柴田 賢	2	講師は弁護士として、民事事件、刑事事件、行政事件など、憲法問題を含む法律実務に従事してきた。これらの実務経験を踏まえ、現実の社会における法の運用の実情を踏まえた講義を行う。
学部等共通科目	科学史	中村 幸司	2	2025年3月まで37年間、NHKの報道現場で記者やニュースデスクなどとして取材をしてきた。特に最後の12年間は解説委員として医療・科学・交通・災害など(省庁の管轄にあてはめると、厚生労働省と国土交通省などにあたる)に関する解説をしてきた。当事者や現場など一次情報に対する取材、視聴者への解説を重ねてきた。その経験を生かし、科学と社会の関係を、より具体的に現場感のある形で提示する。
	法学	柴田 賢	2	講師は弁護士として、民事事件、刑事事件、行政事件など、幅広い分野の法律実務に従事してきた。これらの実務経験を踏まえ、現実の社会における法の運用の実情を踏まえた講義を行う。
	時事問題解説	中村 幸司	2	2025年3月まで37年間、NHKの報道現場で記者やニュースデスクなどとして取材をしてきた。特に最後の12年間は解説委員として医療・科学・交通・災害など(省庁の管轄にあてはめると、厚生労働省と国土交通省などにあたる)に関する解説をしてきた。当事者や現場など一次情報に対する取材、視聴者への解説を重ねてきた。その経験を生かし、科学と社会の関係を、より具体的に現場感のある形で提示する。
専門科目	医用工学Ⅱ	堀 和芳	2	本講義は、臨床工学技士として大学病院、総合病院にて臨床研究、臨床実務経験のある担当教員が行う。医療現場の体験を紹介しながら患者さま優先のチーム医療の一員として働く人間性を養い、臨床工学のプロとして学術を追求する姿勢を身に着ける。
	医用工学Ⅲ	堀 和芳	2	本講義は、臨床工学技士として大学病院、総合病院にて臨床研究、臨床実務経験のある担当教員が行う。医療現場の体験を紹介しながら患者さま優先のチーム医療の一員として働く人間性を養い、臨床工学のプロとして学術を追求する姿勢を身に着ける。
	生体計測装置学Ⅰ	高橋 貞信	2	臨床工学技士を目指すうえで必要な生体計測機器の原理や構造について学び、臨床における実際の方法から先端の技術までを現役の臨床工学技士である教員が実務経験を活かして講義する。
	生体計測装置学Ⅱ	堀 和芳	2	本講義は、臨床工学技士として大学病院、総合病院にて臨床実務、医療機器安全管理責任者を経験し、新臨床工学技士法改正に対する告示研修を終了した国家資格を有する教員が行う
	生体機能代行技術学Ⅰ	堀 和芳	2	大学病院、総合病院にて体外循環技術認定技士として臨床、研究業務を行っていた国家資格を有する教員が授業を行う
	生体機能代行技術学Ⅱ	野崎 宏	2	血液透析専門のクリニックで培った実務経験を元に、教科書や参考書には載っていない貴重な実体験や臨床現場のリアルな情報を学ぶことで、認知的・論理的能力の育成を図る。
	生体機能代行技術学Ⅲ	野崎 宏	2	本講義は、臨床工学技士として大学病院、総合病院にて臨床研究、臨床実務経験があり呼吸療法士を修得した担当教員が行う。
	医用治療機器学Ⅰ	堀 和芳	2	本講義は、臨床工学技士として大学病院、総合病院にて臨床研究、臨床実務経験のある担当教員が行う。臨床現場での経験を例に挙げ患者さま優先のチーム医療の一員として働く人間性を養い、臨床工学のプロとして技術、学術を追求する姿勢を身に着ける。
	医用治療機器学Ⅱ	○和田 あゆみ	2	・実際の医用治療機器を操作したり、デバイスに触れることにより臨床工学技士の実際の業務をイメージしながら、臨床工学の役割を学習する。患者さま優先のチーム医療の一員として働く人間性を養い、臨床工学のプロとして技術、学術を追求する姿勢を身に着ける。本講義は、臨床工学技士として大学病院、総合病院にて臨床研究、臨床実務経験のある担当教員が行う。
	関係法規	○和田 あゆみ	1	本講義は、臨床工学技士として大学病院、総合病院にて臨床研究、臨床実務経験がある担当教員が行う。
	臨床医学総論Ⅰ	久保田 俊一郎	2	臨床医として患者の診療を行っている教員が担当する。臨床経験を参考に、具体性のある講義を展開する。
	臨床医学総論Ⅱ	久保田 俊一郎	2	医師として病院での臨床経験のある教員が講義を担当する。
	臨床医学総論Ⅲ	久保田 俊一郎	2	医師として病院での臨床経験のある教員が講義を担当する。
	臨床医学総論Ⅳ	久保田 俊一郎	2	この授業を担当する教員は10数年の内科学の実務経験があり、その経験を活かした授業を展開する。
	公衆衛生学	久保田 俊一郎	2	10数年の内科での実務経験及び産業医としての実務経験を活かした授業を展開する。
	医療安全管理学	和田 あゆみ	2	本講義は、臨床工学技士として大学病院、総合病院にて臨床実務、医療機器安全管理責任者を経験し職能団体にて医療機器安全管理委員として、リスクマネジメントの経験がある担当教員が事故事例を交え、講義を担当する。上記のような実務経験を生かして病院の治療中に起こりうる医療事故の実例を挙げながら、臨床工学技士としていかにリスクマネジメントを行うか、ディスカッションを行う
	チーム医療概論	堀 和芳	2	本講義は、保健師実務経験、看護師実務経験、理学療法士実務経験、社会福祉士実務経験、精神福祉士実務経験、介護福祉士実務経験などがある教員がその経験を活かした講義と演習を行う。また臨床工学技士として大学病院、総合病院にて臨床研究、臨床実務経験のある担当教員が行う。
	生体物性工学	堀 和芳	2	本講義は、臨床工学技士として大学病院、総合病院にて臨床研究、臨床実務経験のある担当教員が行う
	医用材料工学	堀 和芳	2	担当教員が長年、臨床にて人工臓器の研究を行ってきた知識と経験を授業に取り入れ、臨床工学の専門家として医用材料の学術を追求する意識を高める。
	医用機器学概論	野崎 宏	2	本講義は、臨床工学技士として大学病院、総合病院にて臨床研究、臨床実務経験のある担当教員が行う。医療現場の体験を紹介しながら患者さま優先のチーム医療の一員として働く人間性を養い、臨床工学の専門家として学術を追求する姿勢を身に着ける
医用治療機器学実習	堀 和芳	2	各種医療機器に対する臨床工学技士の業務をイメージしながらその役割を学修する。患者さま優先のチーム医療の一員として働く人間性を養い、臨床工学の専門家として技術、学術を追求する姿勢を身に着ける。本講義は、臨床工学技士として大学病院、総合病院にて臨床研究、臨床実務経験がある教員が行う	
医療安全管理学実習	野崎 宏、○和田 あゆみ	2	各種医療機器に対する保守点検業務をイメージしながらその役割を学修する。患者さま優先のチーム医療の一員として働く人間性を養い、臨床工学のプロとして技術、学術を追求する姿勢を身に着ける。本講義は、臨床工学技士として大学病院、総合病院にて臨床研究、臨床実務経験がある教員が行う。	
医学概論	久保田 俊一郎	1	臨床工学技士などを目指す上で必要な臨床医学の概要を医師としての臨床経験のある教員が講義する。	

## 実務経験のある教員による授業(実践的)科目一覧

臨床工学セミナーⅡ	内田 恭敬,堀 和芳,大久保 英一,斉藤 幸喜	1	臨床工学専門科目に関しては、循環器臨床経験のある教員が行う。
臨床工学セミナーⅢ	内田 恭敬,堀 和芳,大久保 英一,斉藤 幸喜	1	臨床工学専門分野の学修については、臨床工学技士経験5年以上の教員が関与する。
臨床工学セミナーⅣ	内田 恭敬,堀 和芳,大久保 英一,斉藤 幸喜	2	臨床工学専門分野の学修については、臨床工学技士経験5年以上の教員が関与する。
臨床実習	堀 和芳,内田 恭敬,大久保 英一,斉藤 幸喜,野崎 宏	4	指導する臨床工学技士は実務経験5年以上かつ厚生労働省指定の臨床実習指導者講習を受講した病院常勤職員で学生5人あたり1名の指導者が行う。
臨床実習事前学修	堀 和芳,内田 恭敬,大久保 英一,斉藤 幸喜,野崎 宏	2	実際の臨床にて安全で質の高い臨床工学技術を提供し、チーム医療の一員として高い人格と倫理感を兼ね備えた、患者のために社会貢献できる技術者・研究者となり、本学科のディプロマポリシーである生命の尊厳を意識した医療従事者の育成を目標とする。臨床工学の専門的技術・知識を必要とする授業の担当する教員は大学病院、総合病院、透析総合病院で20年以上勤務し、指導者としての立場で教育を行った臨床工学技士の堀和芳と野崎宏が行う
臨床実習事後学修	堀 和芳,内田 恭敬,大久保 英一,斉藤 幸喜,野崎 宏	1	臨床工学の専門的技術・知識を必要とする授業の指導する教員は、臨床工学技士として臨床経験20年以上、指導マネジメント経験がある堀和芳と野崎宏が行う
解剖学	斉藤 百合花	2	解剖学教員として実際に御献体で人体解剖を行った経験を踏まえて、教科書の図だけでは分からない人体の様子を講義中に都度説明する。
薬理学(臨床)	斉藤 百合花	2	薬剤師としての実務経験を持つ教員が、新薬情報も含めて講義する。
基礎ゼミ(臨床)	内田 恭敬,堀 和芳,大久保 英一,斉藤 幸喜,野崎 宏	2	第3回～第7回及び第11回～第13回については、臨床工学技士経験を持つ教員が臨床実務を行った経験を基に、臨床工学技士を目指すうえで必要となる業務内容についてイメージできるように教授する。
臨床支援技術学	堀 和芳,芳森 亜希子,近藤 敏哉,野崎 宏	2	本講義は、臨床工学技士として大学病院、総合病院にて臨床研究、臨床実務経験のある担当教員が行う。臨床現場での経験を例に挙げ患者さま優先のチーム医療の一員として働く人間性を養い、臨床工学のプロとして技術、学術を追求する姿勢を身に着ける
生体計測装置学実習	堀 和芳,高橋 貞信	2	臨床工学技士を目指すうえで必要な生体計測装置の操作及び保守管理を、臨床工学技士として臨床経験のある教員がそれぞれの専門分野を担当して講義実習を行う。
生体機能代行技術学実習Ⅰ	山崎 隆文,堀 和芳	2	・臨床工学技士、体外循環技術認定士(人工心肺)不整脈治療専門臨床工学技士として大学病院、総合病院にて臨床研究、臨床実務を行った経験を基に、実際の医療機器を操作し原理を学び、患者病態に合わせた機器の設定、操作方法や点検方法を講義し、臨床工学技士の業務をイメージする。生命維持管理装置における臨床工学技士の役割を学習する。・患者さま優先のチーム医療の一員として働く人間性を養い、臨床と工学が融合する生命維持管理装置の総合理解と将来の学術、技術を追求する姿勢を身に着ける。
生体機能代行技術学実習Ⅱ	高橋 貞信,坂口 鉄兵	2	血液透析専門のクリニックで培った実務経験を元に、教科書や参考書には載っていない貴重な体験や臨床現場のリアルな情報を学ぶことで、認知的・論理的な能力の育成を図る。基礎的な内容のみならず、臨床での貴重な体験談を交えトラブルシューティングや留意点などについて詳しく説明する。
生体機能代行技術学実習Ⅲ	配野 治	2	本講義は、臨床工学技士、学会認定呼吸療法士として大学病院、総合病院にて臨床研究、臨床実務経験のある担当教員が行う。人工呼吸器の原理を学び、患者病態に合わせた機器の設定、点検方法を講義し、臨床工学技士の業務をイメージする。人工呼吸療法における臨床工学技士の役割を学習する。患者さま優先のチーム医療の一員として働く人間性を養い、臨床工学のプロとして学術、技術を追求する姿勢を身に着ける。
免疫学	塚本 哲	2	医師として病院勤務で得られた経験を活かして、免疫学に関する知識を臨床工学士に役立つようお話します。
看護学概論Ⅰ	石田 清美	1	看護師として臨床経験のある教員が、看護とは何か、医療におけるコミュニケーション技術について講義する。また、看護師として病院勤務経験のある教員が、臨床工学技士と関連の深い手術患者の看護や透析患者の看護についても講義する。
合計単位数		82	